

## 美原区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
第4回(令和2年度)みはらスポーツ大会			みはらスポーツ大会実行委員会			
事業目的	事業効果	活動指標	H30	R1	R2	
美原区の新たなコミュニティの創造を推進し、地域でつながり、次世代へつなげる美原のまちづくりのため、スポーツを通じて区民の相互理解・交流を図る。	各校区が勝利をめざして一丸となることで、校区の結束力と校区への帰属意識を醸成する。また、試合を通じて、他の校区の住民と交流を深めることができ、校区の枠を超えた繋がりを強化することも期待できる。加えて、スポーツを通じて区民の健康意識を高め、健康の維持増進を図ることができる。	選手出場者数(人)	183	—	—	
		アンケート結果(「とても楽しかった」「楽しかった」の割合)(%)	80	—	—	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
○	美原区区民評議会の平成28年度答申に基づく事業である。	◎	校区自治連合会代表者、各校区スポーツ推進委員、及び各校区からの推薦者と区役所(副区長)により構成される実行委員会で、区民と協働で大会内容を企画している。また、大会当日も、実行委員自ら会場設営や大会運営に携わっている。	○	幅広い世代が初心者から楽しめる競技種目「ディスコン」を採用し、継続開催することで、スポーツを通じた区民の相互理解・交流促進に貢献している。	
⑤自立発展性	総合評価					
—	本事業は、行政と区民の協働事業であり、区民の自主的な活動が求められるものについては、積極的にその促進を図っている。	—	コロナ禍における大会開催となるため、大会規模の縮小や、感染対策を徹底した運営の検討などの準備を進めたが、感染再拡大の状況に鑑み、開催中止とした。			
今後の方向性(課題、改善提案等)						
拡充 継続 見直し 廃止	スポーツを通じて区民の相互理解・交流を図るという事業目的については、一定達成できたと考える。次年度については、本市の厳しい財政状況を踏まえ、見直し等を検討していきたい。					